



えねるぎー達人列伝



お気軽に  
お越しください!!

# 歴史に学ぶ 豊かな未来。

エネルギーとくらし

江戸時代二百六十五年の  
礎を築いた徳川家康公  
「徳川四天王」に代表される巧みな人材活用と  
戦略によって天下を治めました。  
今回は、そんな歴史の「巧み」を紐解き  
エネルギー問題と絡ませながら、  
これからのくらしを豊かにする  
ヒントを探ってみます。



## エネルギーシンポジウム in 牧之原



① 基調講演  
加来 耕三氏 (歴史家・作家)  
「歴史に学び、未来を読む」  
～ 多角的かつ冷静に考える視点の重要性 ～

② 基調講演  
東嶋 和子氏 (科学ジャーナリスト  
筑波大学、青山学院大学非常勤講師)  
「エネルギーの選択とは？」

③ パネルディスカッション



ゲストパネリスト  
浅尾 美和氏 (タレント)  
手塚 悠介氏 (気象予報士)



コーディネーター  
長谷川 玲子氏  
(フリーアナウンサー)

2019年1月14日 (月・祝日) 13:30~16:00 (開場13:00)

牧之原市相良総合センター「い〜ら」 牧之原市須々木140

入場無料 | 募集定員 400名 | 応募締切 1月10日 (木) 必着

事前申し込みによる聴講券が必要です。お申し込み方法の詳細はウラ面をご覧ください。



# エネルギーシンポジウム in 牧之原

●2019年1月14日(月・祝日) 13:30~16:00(開場13:00)

●牧之原市相良総合センター「い〜ら」

会場へは、無料送迎バスがごございます。ぜひご利用ください。

【ルート】① 掛川駅 ⇄ 会場(い〜ら)

② 菊川駅 ⇄ 菊川文化会館アエル ⇄ JA遠州夢咲 本店 ⇄ 会場(い〜ら)

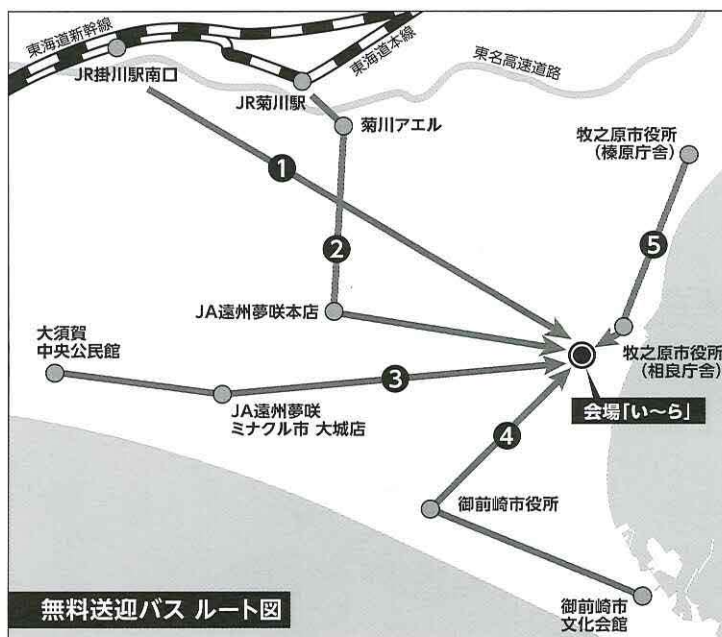
③ 大須賀中央公民館 ⇄ JA遠州夢咲ミナクル市 大城店 ⇄ 会場(い〜ら)

④ 御前崎市文化会館 ⇄ 御前崎市役所 ⇄ 会場(い〜ら)

⑤ 牧之原市役所(榛原庁舎) ⇄ 牧之原市役所(相良庁舎) ⇄ 会場(い〜ら)

【時刻表】 帰りも同ルートで運行します。

①	JR掛川駅			い〜ら
	12:00			13:00
②	JR菊川駅	菊川アエル	JA遠州夢咲 本店	い〜ら
	12:00	12:20	12:30	13:00
③	大須賀中央公民館	JA遠州夢咲 ミナクル市大城店		い〜ら
	12:00	12:15		13:00
④	御前崎市文化会館	御前崎市役所		い〜ら
	12:10	12:25		13:00
⑤	牧之原市役所(榛原庁舎)	牧之原市役所(相良庁舎)		い〜ら
	12:25	12:40		13:00



**加来 耕三 氏**(歴史家・作家)  
1958年大阪市生まれ。奈良大学文学部史学科卒。大学・企業の講師をつとめながら、歴史家・作家として著作活動をおこなう。全国のAMラジオ局10局で放送する「加来耕三の「歴史あれこれ」」に出演中。テレビ・ラジオ、講演活動、著作も多数。



**東嶋 和子 氏**(科学ジャーナリスト)  
筑波大学、青山学院大学非常勤講師)筑波大学卒。在学中、米國カンザス大学に文部省交換留学。読売新聞社科学部に記者を経て独立。「いのち」をキーワードに科学と社会の関わりを追っている。主な著書に「水も過ぎれば毒になる 新・養生訓」「人体再生に挑む」「放射線利用の基礎知識」「死因事典」など。



**浅尾 美和 氏**(タレント)  
1986年三重県生まれ。元プロビーチバレーボール選手。2008年に全日本女子選手権などで優勝。2012年12月に現役引退。テレビ、CMなど出演多数。現在は、テレビ静岡「くさデカ」に出演中。



**手塚 悠介 氏**(気象予報士)  
1982年埼玉県生まれ。中央大学経営学科卒。2013年に気象予報士資格を取得。2014年秋から2018年3月まで静岡第一テレビで天気キャスターを担当。現在はテレビ朝日気象デスクをつとめる。



**長谷川 玲子 氏**(フリーアナウンサー)  
静岡県生まれ。静岡県立大学国際関係学部卒、早稲田大学大学院公共経営研究科修了、公共経営修士。SBS静岡放送に入社。アナウンサー、報道記者を経て、2007年にフリーアナウンサーによる協同組合舎鐘を設立。2015年に株式会社舎鐘へ改組。テレビ、ラジオ、講演も多数。



## 日本電気協会 これからのエネルギー委員会 とは?

一般社団法人日本電気協会は、エネルギー政策、電力・エネルギー産業のあり方などについて提言するための有識者組織として「これからのエネルギー委員会」を運営しています。電力、エネルギー問題について様々な角度から議論し、随時、意見交換や情報発信を目的としたフォーラム、シンポジウムを各地で開催しています。

### 応募方法

応募締切: 1月10日(木) 必着

以下のいずれかの方法でご応募ください。聴講券をお送りいたします。(グループの場合は代表者宅へ送付)。  
※お預かりした個人情報、本フォーラムの運営にのみ使用します。

#### ハガキでの場合

左のハガキにご記入の上、郵便ポストに投函してください。切手は不要です。

#### FAXでの場合

左のハガキにご記入の上、FAXにて送信してください。

FAX: **03-3212-6155**

#### Webでの場合

下のURLもしくはQRコードにて「電気新聞ウェブサイト」へアクセスしていただき、

**TOP > イベント > フォーラム・セミナー**

「お申し込みフォーム」に従って入力してください。

URL: **www.denkishimbun.com**



#### Eメールでの場合

- 聴講希望者氏名(4名まで。代表者を最初にしてください)
- 代表者の郵便番号・住所・電話番号
- バス利用の有無と、有の場合は路線No.と使用乗車場所
- シンポジウムをどうやって知りましたか?(左記ハガキ参照) ●登壇者への質問を明記のうえ、下記のアドレスにEメールを送信してください。

Eメールアドレス: **forumseminar@denki.or.jp**

お問い合わせ **03-3211-1555** (受付時間 9:30~17:30 土、日、祝日を除く)

一般社団法人 日本電気協会 これからのエネルギー委員会  
事務局: 電気新聞(日本電気協会新聞部) メディア事業局